

大人の野菜嫌い 克服プロジェクト

西友

西友は、大人の野菜嫌い克服をめざすプロジェクト「WE LOVE VEGETABLES」を開始した。昨年実施した、「野菜嫌いの子どもを持つ親を支援する「KIDS LOVE VEGETABLES」に続くプロジェクトとなる。

同社の調査（対象＝全国の20～70代の男女600人）によると、4割の大人に嫌いな野菜があり、6割が克服しようとして失敗した経験があると回答。また、8割は自身の苦手な野菜は子供も食べないと答えており、大人も実は野菜が苦手で、それが子どもにも影響を与えると考えていることが分かった。こうした大人の悩みに着目し、大人をターゲットにしたプロジェクトを開発

してもらいたい、50%以上の大人に支持を得られた5品を、克服レシピとして認定した。このレシピ開発と試食の様子をまとめた動画「世界一嫌われるレストラン」をHPの特設サイト (<https://www.seiyu.co.jp/ca>) で公開。また、YouTubeで公開。また、西友全店でレシピカード（写真下）を配布する。

同社では昨年6月に発表した中期事業計画「スパーク2022」に基づき、アンケートでスーパーバーへの来店動機1位となる、アンケートでスーパーバーへの来店動機1位となつて、青果に力を入れ、新鮮な野菜の提供と

品質向上のための取組みを進めている。今年3月～5月の野菜の売上数量は前年比2桁増を記録。コロナ禍の中、健康志向や野菜を使った自炊の機会の増加傾向は、今後も続くとみていく。

同社では昨年6月に発表した中期事業計画「スパーク2022」に基づき、アンケートでスーパーバーへの来店動機1位となつて、青果に力を入れ、新鮮な野菜の提供と品質向上のための取組みを進めている。今年3月～5月の野菜の売上数量は前年比2桁増を記録。コロナ禍の中、健康志向や野菜を使った自炊の機会の増加傾向は、今後も続くとみていく。